

《沖縄協同病院の理念》

- 患者様に信頼され、質の高い安全・安心な医療をめざします。
- 人権を尊重し、納得のいく説明と同意、情報開示を提供します。
- 地域と連携し、総合的な医療・福祉・介護の提供に努めます。



沖縄協同病院・病院広報委員会

那覇市古波蔵4丁目10番55号  
 TEL.(098)853-1200  
 FAX.(098)853-1212  
 http://oki-kyo.jp  
 発行責任者 仲程正哲

シリーズ 病院機能評価受審への取組み⑦

更なる病院機能の向上を目指して



機能評価受審にむけて、毎週委員による院内巡視を行っています。現在院内の看護主任による院内巡視を行い案内表示、整理整頓、衛生管理はもちろん、プライバシーの確保、感染への対応を中心に相互点検をおこなっています。

これまでの改善点を報告します。

外来案内板が改善されています。又、院内の整理整頓は大幅に向上し、職員全体の意識が高まっています。

この受審は、認定されることが最終目的ではなく、日常業務の見直し、改善を図ることが目標であると認識し、弱い部分は改善していき、更なる病院機能の向上を目指していきます。

病院機能評価受審委員会 宮平 守

— 心療内科 — 小松医師の紹介



初めまして、心療内科の小松です。1984年に北海道大学（北大）医学部を卒業して、北海道民医連（協同病院みたいな医療機関の北海道での集合体）に入職しました。2年の内科研修後に北大医局で1年精神科研修をし、以後は北海道民医連の精神神経科で仕事をしました。“得意分野”は、うつ病等の気分障害とアルコール依存症等です。2010年10月、夫の転地療養のために沖縄に引越してきました。よろしくお願いします。

心療内科 小松 知己

消防訓練の様子



去る、1月12日午後2時より沖縄協同病院職員による消防訓練が行われました。訓練は3階レストラン厨房ガスコンロより出火の想定で行われ、那覇市消防本部真和志出張所の消防士立会いのもと、火災報知器の非常放送から開始となりました。火災の確認と通報、消火、避難誘導、けが人の手当てを行う救護、火災の情報収集や全体の指揮をとる自衛消防本部設置など職員が連携し進められました。



今回の訓練について那覇市消防本部より「全体として良好との評価」を頂きました。しかし、火災を全体に知らせるため、もっと大きな声を出すよう指摘もあり、次回の訓練に活かして行きます。

総務課長 新垣 司

病院の活動状況 <12月度>

- ・外来一日平均患者数：801人
- ・入院一日平均患者数：267人
- ・組合員利用率：54.6% (前月比-0.5%)



画：内科医 上原和博

睡眠時無呼吸について②

耳鼻咽喉科



耳鼻咽喉科 仲西 雅人

三〇倍にもなります。喫煙者は非喫煙者の三〇倍にもなります。喫煙者で、いつも寝付きが悪い、眠りが浅いなどの症状がある方は、この機会に禁煙にチャレンジしてみてもいいでしょうか。

そして、タバコに含まれるニコチンにも覚醒作用があります。睡眠前の喫煙は寝付きを悪くし、眠りも浅くします。また、ヘビースモーカーになると夜間のニコチン切れによって夜間に目覚めることが多くなります。寝る前一二時間は喫煙を控えるようにしましょう。また、睡眠とは関係なく、喉頭がんの発症率が喫煙者には非喫煙者の三〇倍にもなります。喫煙者で、いつも寝付きが悪い、眠りが浅いなどの症状がある方は、この機会に禁煙にチャレンジしてみてもいいでしょうか。

睡眠薬代わりのアルコール摂取「寝酒」は、最も悪い結果をもたらします。最初の内は毎ビール本で眠れていたのが、だんだんと本では眠れなくなり量が増えて行きます。これはアルコールに対する体のなれ、耐性ができるためです。そして、大量に飲まないで眠れなくなり、飲酒をやめてもアルコールになれた体は、アルコールなしでは眠れなくなっているのです。どんどん飲酒量は増えて行き、アルコール依存症へとちかづいて行くのです。お酒にたよらない睡眠を心がけ、早めの時間に飲んで、寝る直前まで飲むのはやめましょう。そして、楽しくお酒を飲みましょう。

睡眠とお酒、喫煙とお酒、お酒を飲むと眠くなる、よく眠れるとよく言います。確かに、アルコールには睡眠を即す作用があります。そして、この入眠作用は、ほとんどのお酒を飲んだことのある方は実体験していると思います。しかし、ここに落とし穴があるのです。アルコールには確かに入眠作用がありますが、それは、睡眠の初期だけで睡眠後半には反対に、深い睡眠に入るのを妨げ、「脳」も「体」も休まらない浅い眠りだけがつづくこととなります。



# 新春の集い

# 各地で華やかに開かれる



1月22日 豊見城6支部合同  
長嶺支部による楽しいハメハメハ



1月22日 南部合同  
頭にお好み焼きをのせて、てっぱんダンス始めるよー。



1月23日 小禄3支部合同  
組合員によるすばらしい幕開け



1月23日 真和志3支部合同  
息の合った民謡ショー

## 病院利用委員会の院内視察

1月20日(木)に患者様、組合員、職員と病院利用の向上を目的に院内視察をおこないました。

8階病棟より1階フロアを視察及び施設外を見てまわり新築移転してまだ2年目でもあり各病棟・外来待合いなどはきれいで「病室も快適そうだ」との評価を頂きました。

また、病院入口や玄関前の花壇には是非花を植えて欲しいとの意見や、新たに案内板が新設され分かりやすくなったとの意見もありました。

しかし、残念ながら、敷地内外でのたばこのポイ捨てがみうけられ改善をしなければならないところです。

事務次長 具志堅 徳和



わかりやすくなった外来案内板



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

### ご意見・ご要望

ナースの対応がとても悪いと思います。

子供が少しさわいでこちらも悪いと思いあやまっても、いい方がきつい表情も怖い。

私も同じナースをしています。患者様に対する対応を考えた方がいいと思いました。

こんな感じなら友人にも産婦人科は勧めたくないです。

優しい人もいます。

2011年12月26日

### ご返事

職員の対応が悪く不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。

今後、待遇改善に取り組み、このような事が無いようにします。

当院の産婦人科は小児科病棟と混合になっております。

その為、入院中の患者様から健康なお子様への感染の危険性や、面会に来られるお子様から新生児への感染の危険性などを考慮しお子様の面会は極力控えていただきますよう、お願いをいたします。

また、具合の悪い患者様もおりますので、お子様が騒がない様、親御様の御協力もお願いします。

4階病棟 玉城 和美



## トゥシビー

本土では男の厄年は数えて二十五、四十二、六十一、女は十九、三十三、三十七とされる。

沖縄では男女関係なく、十三、二十五、三十七、四十九、六十一、七十三、八十五、九十七と十二年毎に厄年が回ってくる。沖縄では、厄年には災いにあいやすいので、結婚は慎み、墓・家を新築してはいけないと言われていた。そこで「トゥシビー祝」をして厄払いをしたという。「トゥシビー」の語源が「年忌み」と言う説も頷ける。

しかし、一生に八回も厄払い(お祝い)をしていたら、昔のように一〇名家族が珍しくない時代には毎年お祝いで大変だ。そこで、昔の人は考えた。重要な年齢だけ、盛大にやることを。

まず、最初のお祝いは十三歳。ジュウサンユエー」と言い、特に女の子は生家で行うのは最初で最後かも?という事で盛大に行われた。ウチナーンチュナなら、誰でも「ジュウサンユエー」は経験していると思うが、だいたい自分が主人公だと気づかないうちに終わっている。二十五、四十九までは当然生きておられるのでパス。六十一、九十七はこまめに行うが、なんと七の「カジマヤ」である。

さて、昨年暮れから、閣僚の沖縄詣でが相次いでいるが、厄人を厄払いするに効果的なのは「新基地を造らさない」というゆるぎない意志だけである。



とよみ生協病院  
事務課長 金城 稲子